

平成 31 年 3 月 1 日

編集 岩国市文化協会  
発行 <http://www.iwakuni-bunka.com/>  
〒740-8585  
岩国市今津町1-14-51  
岩国市市民生活部  
文化振興課内  
印刷 (有) 国際 総合

# 岩国文化



錦帯橋芸術祭 ～ドリップングでカラフルアート～

## 【主な内容】

- 文化協会活動紹介
- 市民文化祭特集
- 文化功労賞等表彰
- 錦帯橋芸術祭
- 行事報告



# 平成30年度文化協会活動紹介

## ■「総合文化フェスティバル二〇一八」

六月二日、三日と二日間にわたり、シンフォニア岩国全館を貸切って、「総合文化フェスティバル二〇一八」を開催しました。

二日に開催されたハンドメイドワークショップ・生け花ワークショップでは、ちぎり絵、刺繍、押花、デコパージュ、手すき和紙、ビーズ、羊毛フェルトの小物作り、生け花の体験など、子供から大人まで楽しむことができ、大盛況でした。同日多目的ホールで開催された「0歳から♪くらしつくこんさーと」は、ヴァイオリン、チェロ、ピアノによるクラシックコンサートで、親子やファミリーで来場した幅広い年代の観客を魅了しました。また、コンサートホールで行われた「子ども夢コンサート」では、音楽が大好きな子供達がピアノ、ヴァイオリン、サクソフォン、箏、民謡等で、日頃の練習の成果を発揮し、観客を感動させました。

三日には多目的ホールで「邦舞・民謡・華のステージ」が催され、華やかなステージを披露し、コンサートホールでの「大正琴&沖繩三線スペシャルコンサート」では市内のグループのほか岡山県、沖繩県のグループの演奏、なかでも沖繩三線ライブの「ケン坊<sup>ケンボウ</sup>ポーチラーズ」の太鼓とパーカッションのパフォーマンスと早弾き三線の演奏や語りは会場を沸

かせました。

両日開催の合同作品展では生け花・盤景、絵画、水墨画、書道による作品が来場者の目を楽しませ、お茶席では心のこもったおもてなしが喜ばれました。



## ■夢の華舞台

く唄って、踊って、来てみん祭

市内の七つの文化協会は、これまで情報交換のための連絡会議を開催してきたが、合同での催物を開催するには至っていなかった。しかし、この度の市民文化会館リニューアルに伴い、会議を進める中で、合同で催物を開催する運びとなった。スタッフ（受付、舞台、進行、司会など）は文化振興課各分室及び各文化協会のメンバーが務め、チラシやプログラムは、手作りでの対応となった。

このようにして、十月七日(日)に、岩国市民文化会館プレオープン事業の一つとして、「夢の華舞台」く唄って、踊って、来てみん祭(市内各文化協会合同企画)が行われた。

各文化協会からの出演は、舞踊系の演目が多かったが、特徴的なものとして、錦からの民謡、周東の合唱やハンドベル、由宇のフォークダンス、美和の銭太鼓や日本舞踊、玖珂の手工品、本郷の岩国音頭など多岐にわたった。

当協会からは、他の文化協会の参加分野が無い、楽器演奏の分野から、藤本流秀規誉会が出演され、「さんさ時雨」や「伊勢音頭」、「長崎ぶらぶら節」三味線の合奏など、素晴らしい歌と演奏を披露され、会場は、詰め掛けた観客の皆さんの大きな拍手に包まれた。また、各文化協会の皆さんからは、異句同音に、他の協会の人たちとの出

会いや活動に接することができ、本事業を開催して良かったという声が大きかった。今後の課題として、この事業の継続に向けた調整が必要である。スタッフの皆さまに、衷心より感謝します。(北川年明記)



# 第62回 岩国市民文化祭



9月7日～9日 水墨画展



9月15～17日 諸流いけばな・盤景展、合同茶会①



9月15～17日 諸流いけばな・盤景展、合同茶会②



9月23日 邦舞錦扇会



9月24日 演劇公演



9月29日 岩国市民川柳大会



10月7日 市内文化協会合同発表会



10月8日 洋舞フェスティバル



10月13日 ふれあい歌の祭典



10月14日 邦楽大演奏会



10月27日 岩国地区吟剣詩舞道連盟大会



10月28日 コーラスフェスティバル



11月2～4日 秋の盆栽展



11月9～11日 近郊カメラマンたちの写祭



11月11日 岩国市民短歌大会



11月11日 岩国市民俳句大会



12月16日 バレエ公演



# 栄えある受賞 おめでとうございます

11月3日(土・祝)に岩国市と岩国市文化協会の合同で表彰式を行いました。



前列右より

藤本 秀子

野呂田 豊子

蔵重 伸

屋並 哲男

藤本 秀規 誉

藤重 豊

石川 善久

竹川 淳美

稲垣 得知代

伯 宗容

草月流 岩国

宮本 紫野

## ●岩国市文化協会表彰

### 久能賞

久能賞は、初代会長である久能寅夫先生の顕彰会からの寄付金を基金として、文化振興に功績のあった他の模範となる個人や団体を表彰するものです。

竹川 淳美 (美和町文化協会)  
屋並 哲男 (美術)

### 文化功労賞

文化功労賞は、文化振興、協会、加盟団体の発展に永年貢献し、功績があった個人や団体を表彰するものです。

個人

稲垣 得知代 (岩国混声合唱団)

蔵重 伸 (華道家元池坊岩国支部)

野呂田 豊子 (アトリエフレンド)

伯 宗容 (一般社団法人茶道裏千家淡交会岩国支部)

団体

草月流 岩国

### 文化奨励賞

文化奨励賞は、芸術文化の分野で高い評価を受け、今後の活躍が期待される個人や団体を表彰するものです。

個人

藤本 秀子 (社団法人表千家同門会)

山口県支部岩国地区)

宮本 紫野 (専心小笠原流煎茶岩国支部)

## ●岩国市表彰

### 文化功労賞

岩国市文化功労賞を受賞されました皆さんのご紹介です。

個人

石川 善久 (音楽)

藤重 豊 (文化財)

藤本 秀規 誉 (民謡)

(敬称略)

(五十音順)

# 錦帯橋芸術祭

平成三十年十一月九日から十一日までの三日間、岩国市の国の名勝・錦帯橋とその周辺を会場に「錦帯橋芸術祭」はじまる千年の物語」が岩国市・岩国市教育委員会・（公財）岩国市文化芸術振興財団と当協会が中心となって開催されました。三日間、篝火で錦帯橋を照らし出したほか、錦帯橋を舞台に岩国市歌の大合唱や楽器の演奏、竹灯籠で幻想的な灯りの演出、日米の子供達が手がけたアート作品の展示など多彩な内容で観光客や市民を楽しませました。

錦帯橋や鵜飼広場周辺では太鼓、ジャズ、二胡のパフォーマンス、当協会の「スタジオ美の小径」の協力による、絵具をキャンバスに垂らして作成する「ドリッピングでカラフルアート」では参加者と観覧者から歓声があがり、「描いてはがせる簡単フェイスペインティング」では長蛇の列ができるほど大人から子供まで楽しんで大盛況でした。

今年初めて行われた、ナイトミュージアム×パフォーマンスは「岩国シロヘビの館」「五橋文庫」「吉川史料

館」「岩国徴古館」「岩国美術館」の協力で開館時間を延長してクラシックやジャズにリコーダー、二胡、三味線とのコラボレーション、さらに、フラダンス、洋舞、着物アートイベントなど多彩に繰り広げられ、観客が入りきれない会場もあり、大変盛り上がりました。



作品と受賞者の紹介

◎岩国市民川柳大会

(九月二十九日開催)

市長賞 富田 房成

「笑顔つてちよつと便利な贈りもの」

◎山口県俳句大会

(十一月十一日開催)

県知事賞 田村 晋

「満天の星に磨かれ軒氷柱」

◎岩国市民短歌大会

(十一月十一日開催)

市長賞 藤本 征子

「竿さばき巧みな船頭娘なり太き腕で  
錦川のぼる」



新・岩国百景

朝の井堰(井堰)  
写真・狩山睦江(写画「のら犬」)

平成30年度 市美展 文化協会長賞

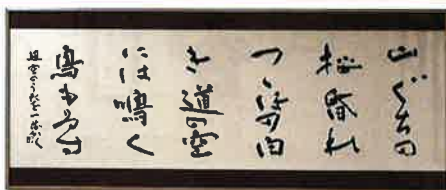
絵画 大木孝子



写真 東 正則



書道 山本一芯



書道 高校 豊田有希乃



彫刻・工芸・デザイン 原 正吾



絵画 高校 西里美優香



(敬称略)

文化協会行事報告(平成30年度)

平成30年	4月12日	第一回会員委員会
	4月12日	第一回理事会
	5月24日	代議員会
	5月28日	平成30年度山口県文化連盟総会
	6月2日	総合文化フェスティバル
	6月14日	第二回理事会
	7月20日	岩国市文化協会文化功労賞等 選考委員会
	7月20日	久能賞選考委員会
	7月26日	第三回理事会
	8月9日	第一回企画委員会
	10月11日	第四回理事会
	10月30日	第二回企画委員会
	11月3日	岩国市文化協会文化功労賞等 表彰式典・祝賀会
	11月9日	錦帯橋芸術祭
	12月7日	第三回企画委員会
	12月22日	第五回理事会
平成31年	2月14日	第二回会員委員会
	2月14日	第六回理事会

『岩国市文化協会ホームページ』

会員の皆様の催し物、活動状況、  
新規会員の募集等さまざまな情報  
を発信しております。たくさんの方  
の情報をお待ちしています。

「岩国市文化協会」検索

文化協会役員紹介(平成30年度)

顧問	福田 良彦	
名誉会長	藤谷 光信	
会長	安東 榮一	
副会長	宮本歌千穂	
	江村 恒子	
	藤本秀規	
常務理事	北川 年明	洋舞
	小林 馨	美術
理事	森 香翠	書道
	島津 教恵	俳句
	片原 政子	短歌
	中谷 久江	演劇
	岩澤 幸子	音楽
	藤永 具視	合唱
	宮本歌穂湖	邦楽
	正鬼 宏	邦楽
	藤間勘津代	能楽
	竹本 眞風	邦舞
	市岡 萬邦	吟剣詩舞
	田村 晴月	民謡
	志谷 怜子	茶道
	土屋 賦雄	華道
	上田 博	盆栽
	正木 友美	歌謡
	上河内寿夫	クラフト
	河口 郁史	映像
監査	弘中 利夫	高校
	中村 雀鳴	盆栽
	廣重 光風	川柳
	賀屋 恍山	
	柳澤 静子	
	岩見屋 健	
参与	石川 善久	

(平成三十一年一月一日現在)